

■ 2023年度人間関係研究センター事業報告

(2023年4月～2024年3月)

I. センター員構成

[センター員]

宇田 光	(教職センター教授・センター長)
青木 剛	(人文学部心理人間学科講師)
畑山知子	(体育教育センター准教授)
池田 満	(人文学部心理人間学科准教授)
伊東留美	(人文学部心理人間学科准教授)
楠本和彦	(人文学部心理人間学科教授)
森泉 哲	(国際教養学部国際教養学科教授)
中村和彦	(人文学部心理人間学科教授)
中尾陽子	(経営学部経営学科准教授)
大塚弥生	(教職センター准教授)
土屋耕治	(人文学部心理人間学科准教授)

[公開講座担当者及び外部講師]

加藤敬介	(堀クリニック)
永野浩二	(追手門学院大学教授)
並木崇浩	(愛知淑徳大学学生相談室 助教)
大島利伸	(南山大学附属小学校教諭)
竹田悦子	(労働衛生コンサルタント事務所オークス メンタルヘルス室)
山根倫也	(関西医科大学精神神経科学講座研究員)

[事務局]

藤田嘉子 大月紗夜 滝川暢子 富安 南

II. 活動報告

①人間関係研究センター定例研究会

〈第1回〉

日 時：2023年6月26日（月）9：10～

場 所：南山大学 D棟

ラウンドテーブル形式

題 目：新刊第2部の内容について

〈第2回〉

日 時：2023年6月27日（火）15：30～

場 所：南山大学 D棟

ラウンドテーブル形式

題 目：新刊全体の構成について

②人間関係研究センター公開講演会

日 時：2024年1月20日（土）13：30～16：30

場 所：南山大学 D棟

講 師：今井 ミカ氏（映画「虹色の朝が来るまで」監督）

題 目：映画を通して『知る』多様な世界

～ダブルマイノリティとして生きる～

参加者：29名

③人間関係研究センター公開講座

[ラボラトリー方式の体験学習の講座]

第9回人間関係講座〈ベーシック〉

開催期間：2023年5月21日（日）10：00～17：00

場 所：南山大学 D棟

参加者：18名

担 当 者：伊東留美、森泉 哲

第122回人間関係講座（グループ）

開講期間：2023年7月1日（土）10：00～18：00

2023年7月2日（日）9：00～17：00

場 所：南山大学 D棟

参加者：25名
担当者：楠本和彦、大塚弥生

第123回人間関係講座（コミュニケーション）

開講期間：2023年10月28日（土）10：00～18：00
2023年10月29日（日）9：00～17：00
場 所：南山大学 D棟
参加者：19名
担当者：伊東留美、大塚弥生

第1回人間関係講座（オンライン）

開講期間：2023年9月14日（木）9：30～12：30
2023年9月28日（木）9：30～12：30
2023年10月12日（木）9：30～12：30
2023年10月26日（木）9：30～12：30
2023年11月9日（木）9：30～12：30
2023年11月30日（木）9：30～12：30
場 所：オンライン（Zoom）開催
参加者：23名
担当者：池田 満、中村和彦

体験学習ファシリテーション（ベーシック）

開講期間：2023年8月26日（土）10：00～18：00
2023年8月27日（日）10：00～18：00
2023年9月9日（土）10：00～18：00
2023年9月10日（日）9：00～18：00
場 所：南山大学 D棟
参加者：13名
担当者：中尾陽子、大塚弥生

Tグループ【人間関係トレーニング】

開講期間：2024年3月7日（木）～3月12日（火） 5泊6日
フォローアップ 2024年7月6日（土） 南山大学 R棟
場 所：（財）KEEP協会・清泉寮

参加者：16名

担当者：楠本和彦、土屋耕治、博野英二、植平 修

[人や人との関わりに関する講座]

システム論で捉える人間関係

開講期間：2023年10月21日（土）15：00～18：00

2023年11月11日（土）15：00～18：00

2023年12月9日（土）15：00～18：00

場 所：オンライン（Zoom）開催

参加者：18名

担当者：土屋耕治

ポジティブ生徒指導入門

開講期間：2023年8月5日（土）9：00～12：00

場 所：南山大学 D棟

参加者：12名

担当者：宇田 光

ボディワーク・セミナー

開講期間：2023年6月3日（土）10：00～17：00

2023年6月4日（日）10：00～17：00

2023年7月22日（土）10：00～17：00

2023年7月23日（日）10：00～17：00

場 所：南山大学 D棟

参加者：4名

担当者：畑山知子、ゲストプラクティショナー

パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ <ベーシック>

開講期間：2023年6月24日（土）10：00～17：00

2023年6月25日（日）9：30～17：00

場 所：南山大学 D棟

参加者：30名

担当者：青木 剛、並木崇浩、山根倫也

パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ
<アドバンス>パーソンセンタード・リスニング・トレーニング

開講期間：2023年9月30日（土）10：00～17：00

2023年10月1日（日）9：30～17：00

場 所：南山大学 D棟

参 加 者：16名

担 当 者：青木 剛、並木崇浩、山根倫也

パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ
<フォーカシング>

開講期間：2023年11月11日（土）10：00～17：00

2023年11月12日（日）9：30～17：00

場 所：南山大学 D棟

参 加 者：20名

担 当 者：青木 剛、加藤敬介、竹田悦子

パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ
ベーシック・エンカウンター・グループ

開講期間：2023年7月21日（金）13：00～

7月23日（日）16：00 2泊3日

場 所：南山学園研修センター

参 加 者：13名

担 当 者：青木 剛、楠本和彦、永野浩二、大島利伸

■公開講座／参加者統計(2023年度)

講座名	場所	担当者	期間	時間	曜日	参加者数	年代					
							20代	30代	40代	50代以上	無回答	
前年度までの総計						9,250	1,929	2,335	2,837	1,943	206	
ラボラトリー方式の体験学習の講座	第9回人間関係講座(ベーシック)	南山大学	伊東・森泉	2023/5/21	10:00～17:00	日	18	0	4	2	12	0
	第122回人間関係講座(グループ)	南山大学	楠本・大塚	2023/7/1、7/2	10:00～18:00 9:00～17:00	土日	25	0	4	8	13	0
	第123回人間関係講座(コミュニケーション)	南山大学	伊東・大塚	2023/10/28、10/29	10:00～18:00 9:00～17:00	土日	19	3	1	6	9	0
	第1回人間関係講座(オンライン)	オンライン	池田・中村	2023/9/14、9/28、 10/12、10/26、11/9、 11/30	9:30～12:30	木	23	0	6	5	12	0
	体験学習ファシリテーション(ベーシック)	南山大学	中尾・大塚	2023/8/26、8/27、 9/9、9/10	10:00～18:00 9:00～18:00	土日	13	0	2	3	8	0
	Tグループ[人間関係トレーニング]	清泉寮	楠本・土屋 博野・植平	2024/3/7～3/12	5泊6日		16	0	4	2	10	0
人や人との関わりに関する講座	システム論で捉える人間関係	オンライン	土屋	2023/10/21、11/11、 12/9	15:00～18:00	土	18	0	1	6	11	0
	ポジティブ生徒指導入門	南山大学	宇田	2023/8/5	9:00～12:00	土	12	0	0	3	9	0
	ボディワーク・セミナー	南山大学	畑山	2023/6/3、6/4、7/22、 7/23	10:00～17:00	土日	4	0	0	2	2	0
	パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ(ベーシック)	南山大学	青木・並木・山根	2023/6/24、6/25	10:00～17:00 9:30～17:00	土日	30	0	2	5	23	0
	パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ(アドバンス)	南山大学	青木・並木・山根	2023/9/30、10/1	10:00～17:00 9:30～17:00	土日	16	0	0	3	13	0
	パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ(フォーカシング)	南山大学	青木・加藤・竹田	2023/11/11、11/12	10:00～17:00 9:30～17:00	土日	20	0	0	3	17	0
	パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ(ベーシック・エンカウンター・グループ)	南山学園 研修センター	青木・楠本 永野・大島	2023/7/21～7/23	2泊3日		13	0	0	1	12	0
2023年度合計						227	3	24	49	151	0	
総計						9,477	1,932	2,359	2,886	2,094	206	

※参加者総数は、前身である南山短期大学人間関係研究センター公開講座(1977年～)参加者との累計で表示されています(人数は修了者数)。

2021～2023年度 コンサルテーション及び受託事業

(順不同)

研修・講座・企画名等	委託者・主催者
2021年度	
子育て支援グループ	南山大学附属小学校
PCA Network カンファレンス	PCA Network
PCA Network 東海	PCA Network
南山大学フォーカシング研究会	南山大学フォーカシング研究会
子どもとかかわる専門職のためのフォーカシング研究会	子どもとかかわる専門職のためのフォーカシング研究会
学級・学年づくりに生かす教育相談講座「人間関係づくりトレーニング」	愛知県総合教育センター
教育相談基礎講座「グループアプローチ演習」	名古屋市教育センター
愛知県看護協会認定看護管理者教育課程セカンドレベル	愛知県看護協会
組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際	慶應丸の内シティキャンパス
組織開発論	OD Network Japan
組織開発基礎講座	関西生産性本部
企業内「組織開発 (OD)」推進者養成コース	人事院
パーソナル・マネジメント・セミナー	
2022年度	
子育て支援グループ	南山大学附属小学校
PCA Network カンファレンス	PCA Network
PCA Network 東海	PCA Network
南山大学フォーカシング研究会	南山大学フォーカシング研究会
子どもとかかわる専門職のためのフォーカシング研究会	子どもとかかわる専門職のためのフォーカシング研究会
フォーカシングの心理臨床の未来への貢献－身体とプロセスへの注目をめぐって－	日本心理臨床学会第41回大会
PCA乗鞍	人間関係研究会
第1回 パーソンセンタード・アプローチの学びに関する研究会	パーソンセンタード・アプローチの学びに関する研究会
ヤンセン国際寮インクルージョンワークショップ	南山大学 ヤンセン国際寮
ヤンセン国際寮インクルージョンワークショップ「リーダーシップ」	南山大学 ヤンセン国際寮
教育相談基礎講座「グループアプローチ演習」	名古屋市教育センター

研修・講座・企画名等	委託者・主催者
学級・学年づくりに生かす教育相談講座 「人間関係づくりトレーニング」 愛知県看護協会認定看護管理者教育課程 セカンドレベル 組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際 名古屋大学教育学部附属中・高等学校 PTA向けワークショップ 経営力再構築 伴走支援シンポジウム	愛知県総合教育センター 愛知県看護協会 名古屋大学教育学部附属中・高等学校 PTA 中小企業庁
2023年度 子育て支援グループ フォーカシング・リスナートレーニング 子どもとかかわる専門職のための フォーカシング研究会 第2回 パーソンセンタード・アプローチの 学びに関する研究会 教育相談基礎講座「グループアプローチ演習」 学級・学年づくりに生かす教育相談講座 「人間関係づくりトレーニング」 現職研修「ハイポイントインタビュー」 教師のためのカウンセリング講座 「ナラティヴアプローチを生かした教育相談」 愛知県看護協会認定看護管理者教育課程 セカンドレベル 組織管理論Ⅱ 組織マネジメントの実際	南山大学附属小学校 フォーカシング研究会 子どもとかかわる専門職のための フォーカシング研究会 パーソンセンタード・アプローチの 学びに関する研究会 名古屋市教育センター 愛知県総合教育センター 六ツ美西部小学校 日本学校教育相談学会愛知支部 愛知県看護協会

南山大学人間関係研究センター規程

第1条 本学に南山大学人間関係研究センター〔Center for the Study of Human Relations〕（以下「センター」という）を置く。

（目的）

第2条 センターは、広く学際的視野にたった人間関係研究を行い、その成果を積極的に公表するとともに、公開講座などの実践を通して、人間性豊かな社会の実現に貢献することを目的とする。

（事業）

第3条 前条の目的を達成するために、次の各号の事業を行う。

- 1 本学における人間関係研究の推進と調整
- 2 本学における人間関係研究分野の教育の推進
- 3 センターと目的を共通する学外の研究機関ならびに研究者・実務家との協力
- 4 研究会、公開講座、公開講演会等の開催
- 5 文献、資料の収集と利用
- 6 研究成果等の編集と刊行
- 7 その他センターの目的を達成するために必要と認める事業

（組織）

第4条 センターに研究員を置き、そのうち1名をセンター長とする。

② センター長は、研究員のうちから学長の推薦する候補者について、大学評議会の議を経て、学長が委嘱する。

③ 研究員は、本学専任教育職員のうちから、学長が推薦する候補者について、大学評議会の議を経て、学長が委嘱する。その任期は2年とし、再任を妨げない。

④ 必要に応じて、客員研究員を置くことができる。この採用については、別に定める。

第5条 センター長は、センターの事業を掌理し、センターを代表する。

（センター会議）

第6条 センターにセンター会議を設け、センターの運営に関する重要事項を協議決定する。

第7条 センター会議は、次の者をもって組織する。

- 1 センター長
- 2 研究員のうちからセンター長の指名する者若干名

第8条 センター会議は、センター長が招集する。

② センター会議は、構成員の3分の2以上の出席がなければ議事を行うことができない。

③ 議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（事務）

第9条 センターに事務職員を置く。事務職員は、センター長の指示をうけてセンターの事務を担当する。

（規程の改廃）

第10条 この規程の改廃は、センター会議および大学評議会の議を経て、学長の承認を得なければならぬ。

附 則

この規程は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2006年4月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2016年10月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2021年4月1日から施行する。

編集規程

1. 本誌「人間関係研究」は、南山大学人間関係研究センター（以下、本センターと略記する）が編集し刊行する紀要であり、当面の間、1年に1号を発行する。本誌の英文表記は、“The Nanzan Journal of Human Relations”とする。
2. 本誌は、本センターの研究成果等を広く一般に紹介することを目的とする。
3. 本誌には、特集論文、Article、研究ノート、実践報告、実習集、資料の他、研究会・講演会等の報告などを掲載する。
4. 特集論文、Article、研究ノート、実践報告、実習集、資料は、本センターから寄稿を依頼する依頼論文と、本センター研究員からの投稿論文から構成される。Article、研究ノート、実践報告に関しては、本センター研究員以外の国内外の大学、公的機関または民間の組織に所属する研究者（大学院生も含む）も投稿することができる。
5. 本センター研究員以外の者が本誌に投稿する場合は、本センターの依頼した審査者2名による審査を経て掲載の可否を決定する。ただし、依頼論文はこの限りではない。
6. 本センター研究員からの特集論文及びArticleに対する投稿論文に、「査読あり」と「査読なし」の2つのカテゴリーを設ける。投稿の際にいずれかを選択し、「査読あり」の論文は査読対象とし、本センターの依頼した審査者2名による審査を経て掲載の可否を決定する。
7. 審査が必要な投稿論文は発行年度の5月末日を締め切りとする。提出は本センター事務局とする。依頼論文ならびに査読を行わない論文は発行年度の8月31日を締め切りとする。
8. 審査が必要な投稿論文の筆頭著者としての投稿数は、原則として1号に対し1人1件とする。ただし、本センター研究員はこの限りではない。
9. 本誌に掲載する論文等は、原則として未公開のものとする。
10. 社会通念としての倫理に抵触するような内容、表現を含むものは、これの掲載を認めない。
11. 本誌に掲載された論文等の著作権は、本センターに帰属する。
12. 本誌はオープンアクセス誌として、掲載記事は「南山大学オープンアクセス方針実施要領」に規定されたクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの条件の下で掲載される。
13. この規程の改正は、センター会議の議を経て行う。

附 則

この規程は、2009年10月14日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2016年7月21日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2018年10月18日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2022年4月13日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2023年11月24日から施行する。

南山大学人間関係研究センター紀要「人間関係研究」執筆要項

【2024年1月作成】

投稿にあたっては、下記の執筆要領を参照して原稿を作成してください（実習集、資料、講演録は該当しません）。完成原稿は、南山大学人間関係研究センターまで、e-mailに添付して送付してください。

<原稿送付先>

南山大学人間関係研究センター

ninkan-c@nanzan-u.ac.jp

I. 原稿の構成

1. 表題（日本語・英語）
2. 氏名、所属
3. 要約（日本語の場合は500文字程度、英語の場合は175語程度）
4. キーワード（3～5つ、日本語もしくは英語）
5. 本文

II. 原稿の体裁

1. 1ページ目に、表題、氏名所属、要約、キーワードを記載し、本文は続けて1ページ目から開始する。
2. 日本語の場合、A4版縦置き横書きで、上下左右に適切な余白を設ける。1ページの文字数は、30字×40行（1200文字）程度を目安とする。
3. 書体については、本文は明朝体、見出しはゴシック体を使用する。
4. 各ページにページ番号を記載する。
5. カタカナは、原則として日本語化した外国語（例：ストレス）を記述するときのみ使用する。したがって、引用の際の外国人著者名はカタカナではなく、原語で表記することを原則とする。
6. 図表は本文に含める。図表にはそれぞれ通し番号をつけ、図の表題は「Figure 1. ○○○」のように図の上に、表の表題は「Table 1. ○○○」のように表の上に書く。
7. 脚注は通し番号を付け、本文中の該当部分に対応する番号を付す。
8. 見出しは、大見出し、中見出し、小見出しの3種類程度を目安とする。すべてゴシック体を用い、本文は改行して始める。見出しには適切な見出し番号を付してもよい。

III. 引用文献は、原稿の最終ページに、著者の姓のアルファベット順に一括して記載する。

引用文献リストの作成にあたっては、「執筆・投稿の手びき（日本心理学会）」等、関係する学会、団体等の手引きを参照し、統一的に表記する。

編集委員 大塚弥生・畑山知子・宇田 光
表紙デザイン 濱本博司

人間関係研究 第24号
2024年10月31日 発行

発行所 南山大学人間関係研究センター
代表者 中尾 陽子
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地
電話 (052) 832-5002
FAX (052) 832-3202
印刷所 ウサミ印刷株式会社
名古屋市西区児玉一丁目10番7号
電話 (052) 522-2361 (代表)